



卒業されるみなさんへ

会長 福田智恵

今年卒業されるみなさん、おめでとうございます。今まで学校や施設などで、楽しかったこと、嬉しかったこと、たくさん思い出がでてきたと思います。これから始まる新しい生活は、もしかしたら辛いこと、悲しいこともあるかもしれませんが、より楽しいことやわくわくすることも見えてくると思います。何でも自分で一生懸命やってみてください。助けが必要になったら周りの人に遠慮なく知らせて下さい。応援してくれる人が必ずいますよ。《会員の皆さま》今年度、皆様のご協力により、育成会の活動を無事終えることが

自立訓

相談役 太田源太郎

「自立」(支援法)とは... 「他の経済的・精神的支援を受けずに自分の力で物事を行うこと」ですが、障がい者には、いくつかのハンデがあります。今、自立支援法で課題にされていることの一つに「応能」と「応益」があります。私の判断では「応能」が強調されておとと根本的・科学的に解明すべき大きな重要な課題だと受けとめています。そもそも人間は、それぞれ個性を持ち、それぞれに生きる努力をしていることには間違いありません。しかし、「能力の判定」は、その簡単なことではないのですが「応能」ということになりましてある程度、明らかにする必要があります。障がい者が「生きる能力」をどのように身につけているかの見解を求め、併せて障がい者の「正しい理解」と「幸せ」のあり方を求めています。大人の知恵を結集することを強調したい。

第3号 野洲市手をつなぐ育成会 発行者 福田智恵 印刷所 につこり作業所 TEL588-0503

将来への輝きを求めて

特別支援教育部長 久郷 悟

卒業されるみなさん、保護者のみなさん、ご卒業おめでとうございませう。一つの成長の節目を越え、一つ大きくなられたこと、心からお慶びを申し上げます。学校生活はどうでしたか。お友だちと楽しい毎日が過ごせましたか。多くの思い出がございましたか。この四月から新たな場所ですらに目標に向かって歩んでください。さて、今年度から「特別支援教育」が始まりました。お子さまたちの将来の自立、社会参加に向けて、どの場所で、誰が、どのような

障がい者福祉施策のこれから

野洲市社会福祉課長 川端 弘一

本市では、昨年三月に策定した「野洲市障がい者福祉計画」に基づき今年度の諸施策を進めて参りました。四月に開始しました「なかよし交流館」は発達に障がいのある人もスポーツに親しむ、気軽に集える施設として、徐々に利用者が増えています。また、野洲市発達支援センターは、今年四月開所を目指し現在準備を進めておりま

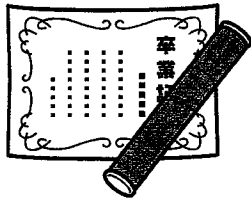
OBレクリエーション 2月2日(土)栗東ボーリング・ジムで32名の親子が、ボーリングを2ゲーム楽しみました。お互いのプレーにハイタッチで声援している姿がありました。 親子学習 昨年十一月十日(土)に三十名ほどで西堀栄三郎記念館に行きました。マイナス二十五度の氷の世界を体験。みんなブルブル。その後、マールゲットステーションへ。ちょうど収穫祭のイベントが行われており、屋台やブースを廻ったり、イベント参加をしたりして楽しみました。

平成19年度野洲市手をつなぐ育成会事業報告 非常勤でありませんが、知的障がいのある人の採用を予定しております。 一、方、湖南福祉圏域では、平成二十年度に働き暮らし支援センターの設置の計画が進んでいます。障がいのある人の就労と職場定着に向けた支援、そのための日常生活や社会生活の支援、職場の日常生活など、障がいのある人の地域生活の自立を促進します。 野洲市では、今後もさらに、障がい者福祉計画の基本理念であり、暮らし、人々が支え合うことが出来るまち、ほほえみ、ときめきのまちを、とりわけ、平成二十年度野洲市の新たなスタートの年となるようお願ひします。

月	日	曜日	事業内容	開催場所	
4	16	月	役員会	コミセンきたの	
5	19	土	役員会「幹事・保護者評議員会」	コミセンきたの	
5	28	月	滋賀県手をつなぐ育成会通常総会	滋賀県農業教育センター	
6	~29	金	会員募集		
6	2	土	滋賀県手をつなぐ育成会総会及び保護者会	コミセンやす	
7	5.6	金	野洲市小中学校特別支援学級合同宿泊学習会(後援)	子どもの園	
7	7	土	第3回障害者スポーツ大会	なかよし館	
7	8	日	第26回滋賀県スペシャルスポーツカーニバル	長浜ドーム	
7	26	木	野洲市福祉交流事業	マイアミランド	
7	29	日	第42回滋賀県知的障害者教育福祉振興大会		
10	20	土	チャリティーバザー開催	アルプラザ野洲	
11	10	土	親子学習	あいとうマールゲットステーション	
20年1	30	水	発達支援センター説明会	中央公民館	
	2	土	OBレクリエーション	栗東ボーリング・ジム	
	22	金	野洲市小中学校特別支援学級卒業を祝う会(後援)	さざなみホール	
	3	6	木	広報「きらきら」発行	
	3	8	土	20年度役員選出	

滋賀県立八日市養護学校

一年を振り返って
八日市養護学校 垣内 誠
卒業生の皆さん、卒業おめでとう
ございます。この一年間は皆さん
にとつてどうでしたか。楽しか
つたですか？ 頑張りましたか？
辛いこともありましたか？ 修学
旅行、運動会、文化祭、何より毎
日の学校生活。その一つひとつの
思い出が皆さんにとつて大事な宝
物にきつてなることでしょうか。
さあ、これからです。まだまだ
色々な事にチャレンジしてください
。そして自分のペースで一歩ず
つ、確実に成長して、ますますス
テキな人になってください。これ
からも応援しています。



滋賀県立八幡養護学校

昭和四十四年四月に県内で初めて養護学校として浅小井に開校した八幡養護学校です。来年度からは野洲市小南へ移転し、野洲養護学校として生まれ変わります。八幡養護学校としての今年度の文化祭には、各学部の発表に加えて、閉校セレモニーも行いました。みんなで思い出を語り合いました。記念品を作ったりしました。現在は野洲の児童生徒はわずか数名ですが、四月からは八日市養護学校の友だちも一緒に学ぶこととなります。地域の皆様、よろしくお願ひします。



野洲中学校

四月、新しい仲間が増え、一緒に過ごした日々は宝物ですね。途中、仲間の転校で寂しくなつたけど、七人はいつまでも仲間だからね。また逢おうね。(未来学級二組)
この一年間、ひとつの成長がこんなに感動を与えてくれることを痛感しました。ここに教育の原点があるのだと思ひました。新たな可能性を願つて共に頑張つていきたいです。(未来学級二組)
新入生を迎えてスタートした四月。この一年間、いろいろなことにチャレンジしてきましたね。新しい春を迎えて、新たな可能性に向かつて、前進していきたいでしょう。(未来学級三組)

中主中学校 5組

中主中学校5組は、今年生一名、二年生一名の女子二名の仲間が在籍しています。
今年度は畑で収穫した野菜を使つたおやつ作りをしています。焼き芋やスイートポテト、じゃがいもケーキ作りなど、二人で協力して作りました。また、クッキー販売も行いました。焼き上げたクッキーを、計量して袋詰め、職員室で販売しました。二人で助け合つて販売し、すべて売り切れました。二人が仲良く活動する様子を、多くの方に見守つていただいた一年でした。

祇王小学校

二学期後半、各小学校では、来年度のカレンダーを作ります。祇王小でも、毎年手作りカレンダーを校内だけでなく幼稚園やコミセン等にも使ってもらっています。今年度は全校児童に呼びかけ、みんなが好きな昔話カレンダーにしました。暦の部分はつじのメンパーが書き、絵の部分は仕上げは他の先生や五年の人たちと一緒に作りました。「つじの人に教えてもらいました」「たくさん作るの大変ですね」「大切にします」等々、交流することでもたひとつ理解が深まったと思つています。

北野小学校

のぞみ・ひかり・みのり・わかば「どんなカレンダーにしようかな？」みんなで話し合いました。一人ひとりどの月にするかも話し合つて決めました。日付けや曜日をしていねいに書いたり、パソコンで描いた思い出の絵・日記・貼り絵・毛筆・大好きな友だちや虫・お気に入りのものなどを入れたりしました。表紙をつけて、リボンをむすんで、できあがり！各教室や市内のいろいろなところにお届けしました。使ってもらえるとうれしいです。

篠原小学校

本校では、ひまわり学級とたんぼ学級の合同で、十月にマキノビックランドへ乗船に出かけました。電車が環状線になり、電車で琵琶湖一周ができるようになったことを活用し、琵琶湖のまわりの駅の地図を片手に、一つ一つの駅を確かめながら電車の旅を楽しみました。
その後、拾つてきた栗を使つて、「マロン蒸しパン」を作り、「栗茶なかつし」を開きました。先生方を招待し、場に合った言葉遣いや相手をもてなすマナー、代金を計算する学習等を行いました。

一年間の思い出



野洲北中学校

交歓スポーツ大会、卓球の試合。一年生は今年が初めて。不安がいつばいでした。二年生は、昨年をバネに「今年こそは・・・」という思いで臨みました。結果は一勝もできなかつた人や三回戦まで進んだ人さまざまでした。
試合では一人をのぞいていつかは負けます。負ける人ばかりです。負けたって普通です。でも、みんな、負けて悔しい!!と感じました。泣いてしまいましたが、来年「悔しいけど、悔いはない」と心から思えるためには、努力が大切だということを教えてくれた交歓スポーツ大会でした。

三上小学校

三上小学校つくし学級は今年度三名の仲間が活動してきました。生活単元学習でのアルブラザへの買い物は子どもたちにとつてとても楽しみな学習の一つでした。学校前からバスに乗り、まず野洲駅へ。開店までの間公園へ少し寄り道。開店と同時に目的の買い物です。あらかじめみんなで考えていた材料を探しまわると、レジでお金を払つてまたひと休み。その後向かうは野洲駅です。バスが来るのを待つて学校へ。財布から出したパス代は落とさないようにきつと握りしめていました。子どもたちにとって社会経験を積む有意義な学習になりました。

野洲小学校

「いらつしやいませ、カレーはいかがですか？」今年度も十二月に、きらら恒例のカレーやさんを開店しました。本校の職員や保護者の方々にお客さんになっていただき、子どもたちが考えたオリジナルカレーを食べていただきました。カレーやさんは、子どもたちが考え、計画しました。
当日はたくさんのお客さんが来てくださり、見事に完売しみんな協力してやりとげた達成感を感じることができました。子どもたちの力になる活動を来年度も大事にしていきたいです。

中主小学校

仲よし学級では、生まれ月ごとに「お誕生会」をしています。お誕生日の友だちには、メッセージカードをプレゼントします。みんなでおやつを作つて食べたり、ゲームや遊びをしたりして楽しい時間を過ごします。今年は、幼児期の写真を保護者からこそり預かつてTVに映しました。それは、「こんなに大きくなったよ」ということを実感させ、とてもうれしい感動がありました。また、〇才になった自分の思いを語ることで、がんばろうという意欲を持たせることもできました。

平成十九年度 役員紹介

相談役	太田 源太郎
会長	福田 智恵
副会長	久郷 梧
監査	島村 雅子
会計	寺田 雅美
監査	岸田 聡
	中村 千代美

◆編集後記◆
野洲市手をつなぐ育成会広報誌「きらら」三号を発行しました。会員の皆さんの活動をお伝えできれば、うれしく思います。担当

中主中学校
北野小学校
野洲小学校